

業務に使う勘所を徹底整理

法人向け スマートデバイス &活用ツール

スマートフォン／タブレット端末への企業の期待は大きい。そのニーズを吸い上げ、“ビジネス専用”に開発された端末にはどのような工夫が凝らされているのか。そして、スマートデバイスを業務に使う上で役立つアプリケーションやサービスはどのような点で評価されているのか。2つのテーマから、業務で活用するための秘訣をレポートする。



①カシオ計算機の法人向けAndroidタブレット「Paper Writer V-N500-WJ」。ドコモのXiに対応した機種など4タイプをラインナップする。防水防塵対応、堅牢設計といったハードウェア自体の特徴のほか、業務アプリケーションやソリューション連携によって法人市場を開拓する

②パナソニック システム ネットワークスの業務用Androidタブレット「Biz Pad」。10インチと7インチの2タイプを用意し、業務内容によって使い分けを提案。モバイルプリンター等の周辺機器も合わせて用途を開拓している

③Windows8の発売により、iPadとAndroidが席卷するタブレット市場に変化が訪れるかもしれない。既存の社内システムとの親和性から、Windows採用のスマートデバイスへの期待は根強い

④店頭での接客、営業プレゼンなどでの利用が広がるタブレット。最近では、単にコンテンツを見せるだけでなく、そのまま顧客情報／在庫検索や受発注業務も行うなど、業務システムと連携した活用法も広がっている。写真は、NECの来客利用タブレットソリューション

Part1 業務用デバイス編

堅牢性と長期運用も焦点に

法人向けスマートデバイスが次々とリリースされている。企業ユーザー特有のニーズに応えるため、端末設計やセキュリティ対策、さらに運用継続性など多様な面で各メーカーが工夫を凝らしている。

文◎鳴海順文(本誌)

iPhone/iPadの登場以来、多くの企業がスマートデバイスを業務に活用すべく取り組みを続けてきた。コンシューマと企業ユーザーでは求める要件が当然異なるため、導入に伴うリスクを軽減しようと企業のIT管理者やSIerは工夫を重ねて来ている。

そうしたなか、企業のニーズを吸い上げ、業務活用を目的として開発された法人向けスマートデバイスも次々と登場している。コンシューマ向け端末の運用事例から導き出された課題を解決するため、端末の設計やOSの改編、さらに業務に活用するためのソリューションと組み合わせた提案にも工夫を凝らしている。

コンシューマ向けの端末と法人専用デバイスにはそれぞれメリットとデメリットがあり、どちらが適するかは、導入する企業の目的や利用法によ

て異なる。だが、コンシューマ機では満たせない要件を達成するために開発されたという意味で、法人専用デバイスに凝らされたさまざまな工夫には、“企業が求めるもの”が凝縮されていると言っている。

法人向けスマートデバイスを提供する各メーカーは、企業のニーズにどのように応えようとしているのだろうか。

薄さと堅牢性を両立

法人向けスマートデバイスは、一般的な端末とどこが違うのか。日本ヒューレット・パッカード(日本HP)、パナソニック システムネットワークス(PSN)、カシオ計算機、NECの製品を例に、特徴を整理する。

各社の最新型タブレット端末に共通するのは、①ハードウェアとしての堅牢性、②液晶の輝度の高さ、視野角の広さ、③バッテリー駆動時間の長さだ。これらは、スマートデバイスを業務で利用するに当たって、基本的な要件と言える。

①については、屋外や作業現場で雑に扱われても故障する心配の少ない耐衝撃性や、防水／防塵性能を高めている。厳しい試験を重ね、過

酷な環境でも気を使わずに利用できるものになっている。

日本HPが来年2月下旬に発売を予定しているWindows 8搭載タブレット「HP ElitePad 900」は、米軍の耐環境性試験の規格である「MIL-STD-810G」をクリアしている。ボディにはアルミニウムの削り出しを、液晶には米Corning社の化学強化ガラス「Corning Gorilla Glass 2」を採用し、薄型化と対環境性を両立した。

USBポート等の外部インターフェースが少ない構造としたのも、堅牢性を高めるためだ。その代わりにUSB2.0、HDMI、SDカードスロットなどのインターフェースと追加バッテリーを搭載した「拡張ジャケット」をオプションとして用意している。これを装着することで最大約18時間の連続駆動が実現するほか、通常のPCのように周辺機器を活用したいというニーズにも応える狙いだ。

日本HPプリンティング・パーソナルシステムズ事業統括パーソナルシステムズ事業本部コマースビジネス本部モバイル部長の村上信武氏は「コンシューマ向け製品と遜色ない薄さと重量を保ちながら筐体の丈夫さに妥協をしない。それが当社の開発コンセプト」と話す。

②の液晶については、輝度の高さは屋外利用時に配慮したもので、さらに多人数で同じ画面を見る場合を



日本HPのElitePad 900。機能を拡張できるジャケットのバリエーションを今後拡充していく予定だ